

様式1〔申し合わせ事項〕 【委員会、全協：共通様式】

令和 元年 7月10日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会

山本 陽一郎

研 修 報 告 書

研修期間	令和元年 6月 27日 (木) ～ 6月 28日 (金)【 2日間】
研修 (視察) 先	長野県軽井沢町・川上村
目的 (テーマ等)	<u>軽井沢町</u> ・議会とまちづくりを語る会 (議会報告会) の手法及び現状について ・通年議会導入による議会活動への影響について <u>川上村</u> ・教育施設 (中学校) 建設における補助金等の活用方法について
資料添付の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページに記入すること。



様式1〔申し合わせ事項〕：【委員会、全協：共通様式】

〔氏名： 山本 陽一郎 〕

研修概要、内容、所感

・軽井沢町における研修について

1. 通年議会制については、現状の東員町議会においては時期尚早であると考ええる。

今為すべきは議会と議員が研鑽を重ねて徹底した議論と討論を行い、行政と対峙し、住民の皆様からの負託に応える事が先決であると思います。

1. 議会報告会については、執行権を持たない議会に於いては非常に厳しい立場である事を再認識をしたところです。

・川上村における研修について

1. 焦点となっている東員第一中学校の移転・新設工事については、まだまだ山あり谷ありの大変厳しい時を迎えていると考えます。

この時にあたり、執行者である町長の不退転の決意での強いリーダーシップと行動力に期待を致したいと思います。

議会も全力を挙げて協力すべき時と認識を新たにしています。